

事務事業名		南信濃福祉の里整備事業			会計	一般会計						
H27担当課等名		長寿支援課		H27係等名	長寿支援係		H26係等名	長寿支援係				
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			事業種別	政策	開始	17	終了	
目的		対象(誰・何を)		上村・南信濃地区にある高齢者福祉施設			指標名及び単位		26年度数値			
		意図(どういう状態にするか)		特養遠山荘の老朽化した設備更新と南信濃デイサービスの整備			施設数		3			
		向上させたい上位施策の成果指標		安心して暮らせている高齢者の割合								
目標		種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
		成果指標	南信濃デイサービスセンター月平均稼働率			70	78.1	75	75			
		成果指標	特別養護老人ホーム遠山荘利用率			95	98.2	95	95			
		定性目標										
事業概要		南信濃福祉の里整備事業として、この地域の活力を維持し、高齢者福祉の向上及び増進を図るため、特養遠山荘の老朽化した設備を更新するとともに、南信濃デイサービスセンターの整備を行い、高齢者が安心して暮らせる福祉環境を整える。22年度から27年度までの過疎計画に盛り込まれた特養遠山荘の改修事業、南信濃高齢者共同住宅整備事業及び南信濃デイサービスセンター整備事業を実施する。										
26年度事業内容		事業内容				名称			活動指標			
		南信濃デイサービスセンター屋根塗装工事				一式			3,100千円			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		10,463	3,400	3,100	6,520	(地)過疎対策事業債(充当率50%)1,500千円 (地)介護サービス設整備事業債(充当率50%)1,500千円						
国庫支出金												
県支出金												
起債		10,463	3,400	3,000	6,400							
その他												
一般財源			0	100	120							
人件費計(千円)②		72		72								
正規職員所要時間		20		20								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		10,535	3,400	3,172	6,520							
事業内容・目標達成状況の振り返り		特養遠山荘を中心として過疎計画に基づく施設改修整備が計画的に実施されている。今後は、人口減少や高齢化の進展により地域内の高齢者サービスが低下することのないようにしていくことが必要となる。										
改革改善の考え方		①問題点		人口減少や高齢化が進む中で地区内の高齢者サービスの提供を維持、確保していくための方策の検討。								
		②改革提案		高齢者へのサービス提供が低下することのないよう支援を継続していく。								